

2023年  
12/24  
(日)

# はじめてのジョリーフォニックスの

前に

取り入れたい

後で

## 2つのワークショップ

英語の「音と綴り」指導の初期段階で子どもたちが感じる大きな壁。  
この負荷を減らすために指導者は何をしたらいいのでしょうか。  
具体的な指導内容・サポート方法などを学んで行きたいと思えます。  
ご興味のある方はぜひご参加ください。

ジョリーフォニックス指導の開始前に行いたい

### 「英語の音遊び」 ワークショップ

日程：2023年12月24日(日) 9:30-11:30

費用：5,000円

「はじめてのジョリーフォニックス」後に取り入れたい

### 「アセスメントと2への橋渡し」 ワークショップ

日程：2023年12月24日(日) 12:30-15:45

費用：7,500円

定員各30名程度



会場：ジャパンライムセミナー・スタジオ

〒113-0033 東京都文京区本郷4-2-8 フローラビル3階

<https://japanlaim.com/seminar/studio.html>

詳細・募集要項・お申し込み・お問い合わせは公示ページから

<https://kayokoyamashita.com/2023FW>



お申込み・お問い合わせはすべてメールベースでのやりとりとなります。@kayokoyamashita.comからのメールを受け取ることができるよう、あらかじめメールアカウントをご設定ください。詳しくは「メールが来ない!」(<https://kayokoyamashita.com/settings>: 左工具アイコン)をクリックした先の「2) メール受け取り拒否設定などをチェック!」の項目をご確認いただくことをお勧めしています。

### 講師：山下桂世子 Kayoko Yamashita

日本で小学校教諭(通常学級と特別支援学級)として勤務後、渡英。

イギリスではブリススクールでの勤務を経て、少数民族サポート機関 EMASS へ。その後イギリス現地小学校で Language Assistant 兼特別支援チームリーダーとして活動後、Teaching Assistant として長年勤務。特別支援学級リーダー (SEN Provision Leader) を経て、現在は HLTA (High Level Teaching Assistant) として活躍中。

また、Nottingham 大学で特別支援教育修士号取得後、トラウマについて学ぶ一方、Jolly Phonics / Jolly Grammar トレーナーとして2013年から活動開始。ジョリーフォニックスの指導経験はその時点で十年を超え、今もイギリス・日本・オンラインで指導者・学習者への指導とサポートを精力的に展開中。「はじめてのジョリーフォニックス 1,2 - ティーチーズブック -」「はじめてのジョリーフォニックス 1,2 - スチューデントブック -」監修。「ワーキングメモリと英語入門」編著。ジョリーフォニックスで初めてのシンセティック・フォニックス授業～トレーニングセミナー編～DVD 発売中。ほか。



私たちが英語を指導するとき、ついすぐに文字を指導したくなります。しかし、文字指導に入る前に英語の「音」に慣れ、その「音」を自分で操作できる力を養うことが重要です。例えば、日本語でもひらがなの指導が入るのは小学校 1 年生。それまでに子どもたちは「じゃんけんぽん!」をして、チョキだったら「チョ・コ・レ・ー・ト」いや「チ・ョ・コ・レ・ー・ト」の方が一歩前に行ける、なんて言いながら遊んだり、またしりとり遊びをしたり、ダジャレを言ったりして、文字を使わない「音」遊びをたくさん行っています。

これらは実は日本語の音韻認識を育てるためのとても大切な遊び。これができたらようやく「文字指導の準備が整った」といえます。「チョ」という音は「チョ」という 2 文字、「コ」という音は「コ」という 1 文字。それぞれの音に文字を充てていくことで、音を文字に置き換えることができるようになります。

翻って英語教育ではどうでしょう?歌やジングルを聞く、聞こえる音を文字にする、などという活動以外に、英語の音を意識した「音遊び」をみなさんの教室では行っていますか?このワークショップでは、文字指導に入る前に行っておきたい「文字を使わない」音を養う活動を紹介していきます。

対象: どなたでも

日時: 2023 年 12 月 24 日(日) 9:30~11:30(受付開始は 9:15)

定員: 30 名程度(当日会場での追加受付はありません)

費用: 4,000 円(領収書は発行しません)

会場: 〒113-0033 東京都文京区本郷 4-2-8 フローラビル3階 ジャパンライムセミナー・スタジオ

持ち物: 筆記用具, 飲み物, 開催前に提供されるハンドアウト(印刷してお持ちください)

## 「アセスメントと 2 への橋渡し」ワークショップ

日本語版「はじめてのジョリーフォニックス」の指導を通じて、子どもたちは英語の音素 42 音とその基本の綴りを学び、それらをくっつけ(ブレンディング)、分解し(セグメンティング)、簡単な単語を自分で読む力をつけていきます。

1 冊目が終了した時点で多くの指導者は「子どもがそれを読める・書けるもの」と思い、無条件に次へと進めてしまいがちです。実際に子どもたちは自分の力で読めているのでしょうか?そういう指導になっていたでしょうか?

「はじめてのジョリーフォニックス2」に進むころには hat, bed, cup, rain, park という CVC(子音+母音+子音)単語は読めるようになりますが、ここからいきなり The red bus is big. All the bees are loud. のような文に移行するにはまだ少し壁があります。2 に進む前に、アセスメントを行い定着の様子を確認すると同時に、もう少しだけ指導を加えることでよりスムーズに 2 の指導へ移行できるようになっていきます。

このワークショップでは、1 冊目終了後に行っていただきたい以下の活動をお伝えしていきます。

- アセスメントの意義と具体的なアセスメントの内容・方法
- 42 音と基本の綴りを指導しているときからできる活動
- 42 音と基本の綴りを終えてから行う活動
- is, are を使えるようになる活動
- the big book というかたまりを認識できるようになる活動

対象: 2017 年 4 月以降の山下桂世子の「ジョリーフォニックス総合トレーニング」Part1,2,3 受講済みの方

日時: 2023 年 12 月 24 日(日) 12:30~15:45(受付開始は 12:15)

定員: 30 名程度(当日会場での追加受付はありません)

費用: 7,500 円(領収書は発行しません)

会場: 〒113-0033 東京都文京区本郷 4-2-8 フローラビル3階 ジャパンライムセミナー・スタジオ

持ち物: 日本語版「はじめてのジョリーフォニックス ティーチーズブック」、筆記用具, 飲み物, 開催前に提供されるハンドアウト(印刷してお持ちください)